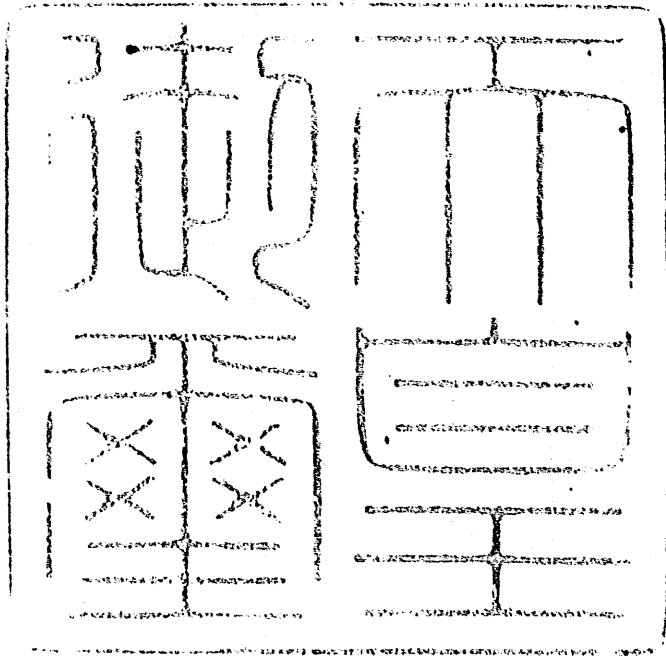


勅令第五十三号



朕帝國大學特別會計規則ヲ裁可シ茲ニ
之ヲ公布セシム

睦仁



明治四十年三月二十三日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望
大藏大臣法學博士板垣退助
文部大臣牧野伸顯

勅令第五十三號
帝國大學特別會計規則

第一章 資金

第一條 資金ニシテ特ニ用途ヲ指定シ
タルモノハ之ヲ特別資金トシ其ノ他
ノモノハ之ヲ維持資金トス
特別資金ヨリ生スル利子其ノ他ノ收
入ハ特定ノ用途ニ充テ其ノ殘餘ハ該
資金ノ増殖ニ充ツルモノトス
維持資金ヨリ生スル利子其ノ他ノ收

入ハ帝國大學一般ノ經費ニ充ツルモ
ノトス

第二條 資金ハ所管大臣之ヲ管理スヘシ

第三條 資金ニ屬スル現金ハ總テ大藏省預金部ニ寄託スヘシ

第四條 資金ニ屬スル現金ヲ以テ不動産公債證書其ノ他ノ證券ニ換ヘ又ハ資金ニ屬スル不動産公債證書其ノ他ノ證券ヲ離權シ又ハ他ノ不動産公債

證書其ノ他ノ證券ニ換ヘムトスルト
キハ所管大臣ハ大藏大臣ニ協議シテ
之ヲ定ムヘシ但シ寄附ニ係ル不動産
ハ寄附者ノ承諾ヲ得ルニ非サレハ離
權スルコトヲ得ス

第五條 資金ニ屬スル現金ノ會計ハ別途ノ歳入歳出トシテ之ヲ整理スヘシ

第六條 資金ニ屬スル現金ノ受入及拂出ニ關スル取扱方ハ所管大臣大藏大臣ニ協議シテ之ヲ定ムヘシ

第二章 豫算決算

第七條 歳入歳出豫定計算書ハ所管大臣之ヲ調製シ前年度八月三十一日迄ニ大藏大臣ニ送付スヘシ

第八條 所管大臣ハ其ノ年三月三十一日現在ノ資金明細目錄ヲ調製シ毎年度ノ豫算ニ添附スヘシ

第九條 歳入歳出ノ決定計算書ハ所管大臣之ヲ調製シ翌年度八月三十一日迄ニ之ヲ大藏大臣ニ送付スヘシ

第三章 收入支出

第十條 歳入歳出ノ豫算ハ決定ノ後豫備費ヲ除キ所管大臣帝國大學總長ニ命シテ之ヲ執行セシムヘシ

所管大臣ハ帝國大學ノ支部長ヲシテ歳出豫算ノ一部ヲ執行セシムトスルトキハ仕拂豫算ヲ以テ之ヲ命スヘシ

第十一條 帝國大學總長又ハ支部長ハ歳出ヲ支出スル爲金庫ニ向ヒテ仕拂

請求書ヲ發スヘシ

第十二條 帝國大學特別會計ニ於テハ
當該年度ノ收入濟歳入額ヲ以テ仕拂
元受高ト爲シ歳出ヲ支出スルハ此ノ
仕拂元受高ヲ超過スルコトヲ得ス
第十三條 各年度ノ歳出ニ属スル仕拂
請求書ヲ發スルハ翌年度四月三十日
限トス

第十四條 仕拂請求書ノ發行及執行並
其ノ取扱手續ハ會計規則仕拂命令ノ

例ニ依ル

第十五條 帝國大學總長ハ歳出豫算明
細書ニ定メタル費目ノ彼是流用ヲ要
スルトキハ所管大臣ノ認可ヲ受クヘ
シ

第十六條 各年度ニ属スル定額戻入ヲ
爲スハ翌年度四月三十日ヲ過クルコ
トヲ得ス

第十七條 帝國大學ニ於テ在外國人學
術家又ハ學術研究旅行者ニ物品ノ購

買採集又ハ實驗ヲ委託スル場合ニ於
テハ其ノ委託ヲ受ケタル者ヲ受取人
トシ概算渡ヲ爲スコトヲ得

第十八條 第一豫備金ハ所管大臣之ヲ
管理シ會計規則第十八條ニ依ル勅令
ニ基キ支出ヲ爲シタルトキハ其ノ金
額理由ヲ示ス所ノ計算書ヲ作り大藏
大臣ニ通知スヘシ

第十九條 大藏大臣第一豫備金支出ノ
通知ヲ受ケタルトキハ之ヲ會計検査

院ニ通知スヘシ

第二十條 歳入ヲ徴收スル官吏ハ其ノ
徴收簿ノ結果ニ依リ毎月徴收報告書
ヲ調製シ参照書類ヲ添ヘ翌月五日迄
ニ所管大臣ヲ經由シテ之ヲ大藏大臣
ニ送付スヘシ

第四章 年度繰越

第二十一條 毎年度内ニ於テ仕拂フヘ
キ義務ヲ生シ債主ノ支出請求ナキカ
又ハ事故アリテ翌年度四月三十日迄

ニ仕拂請求書ヲ發セサルモノ及仕拂
請求書ヲ發シタルモ同日迄ニ金庫ニ
於テ仕拂請求ヲ受ケサルモノハ支出
未濟又ハ仕拂未濟トシテ翌年度ニ繰
越シ計算ヲ爲スヘシ

第二十二條 工事又ハ製造費ニシテ年
度内ニ仕拂義務ヲ生セス仕拂請求書
ヲ發スルニ至ラザリシモノハ之ヲ翌
年度ニ繰越スコトヲ得

第二十三條 所管大臣ハ前條ニ依リ繰

越ヲ爲サムトスルトキハ翌年度四月
三十日迄ニ繰越計算書ヲ作り参照書
類ヲ添ヘ大藏大臣ノ承認ヲ求ムヘシ
第二十四條 大藏大臣ハ前條繰越ヲ承
認シタルトキハ之ヲ會計検査院ニ通
知スヘシ

第二十五條 特ニ用途ヲ指定シタル寄
附金ニシテ毎年度内ニ仕拂請求書ヲ
發スルニ至ラザリシ殘額ハ總テ翌年
度ニ繰越シ使用スヘシ其ノ仕拂請求

書ヲ發シテ年度内ニ金庫ニ於テ仕拂
ヲ終ラサリシモノハ第二十一條仕拂
未濟金ノ例ニ依ル但シ本條ノ支出殘
額ニシテ爾後仕拂ヲ要セサルモノハ
寄附者ノ同意ヲ得テ資金ト爲スコト
ヲ得

第二十六條 第二十一條及前條ニ依リ
繰越シタル支出未濟及仕拂未濟ノ金
額ニシテ會計法第十八條ニ依リ期滿
免除ト爲リタルモノハ總テ資金ニ組

入ルヘシ

第二十七條 毎年度ノ歳入中支出濟額
及繰越額ヲ控除シタル殘餘ハ總テ資
金ニ組入ルヘシ

第五章 雜則

第二十八條 大藏省ハ各帝國大學特別
會計ノ主計簿ヲ備ヘ歳入ノ豫算額確
定額收入濟額不納缺損額收入未濟額
歳出ノ豫算額豫算決定後増加額仕拂
元受高支出濟額翌年度繰越額殘額ヲ

登記スヘシ

第二十九條 歳入ヲ徴收スル官吏ハ徵收簿ヲ備ヘ歳入ノ豫算額確定額收入濟額不納缺損額收入未濟額ヲ登記スヘシ

第三十條 金庫出納役ハ支出簿ヲ備ヘ歳出ノ豫算額仕拂請求書受領濟額ヲ登記シ又仕拂元受高差引簿ヲ備ヘ仕拂元受高仕拂請求書受領濟額仕拂額ヲ登記スヘシ

第三十一條 本令ニ規定セサルモノニ付テハ會計規則ヲ準用ス

附則

本令ハ明治四十年度ヨリ之ヲ施行ス